



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 マルシェ株式会社

コード番号 7524 URL <http://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 洋嗣

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 藤原 徹二

TEL 06-6624-8100

四半期報告書提出予定日 平成28年8月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,247	△9.8	△8	—	△7	—	△22	—
28年3月期第1四半期	2,490	△5.4	11	△73.8	23	△55.3	13	△85.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△2.81	—
28年3月期第1四半期	1.55	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,996	—	3,045	—	—	61.0
28年3月期	5,267	—	3,116	—	—	59.2

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 3,045百万円 28年3月期 3,116百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,650	△5.9	9	△83.9	26	△69.0	18	△64.1	2.24
通期	9,300	△4.6	35	△72.6	82	△53.0	90	—	11.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	8,550,400 株	28年3月期	8,550,400 株
29年3月期1Q	521,598 株	28年3月期	521,598 株
29年3月期1Q	8,028,802 株	28年3月期1Q	8,398,802 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「業績予想などの将来に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(2) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
4. 補足情報 .....	7
[参考] 業態別出退店の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の減速、英国による欧州連合からの離脱決定、株安・円高による影響等により、景気の先行き不透明感が増大しました。

外食産業におきましては、消費者の節約志向が根強く、加えて採用難からの人手不足、業種・業態を越えた競争激化等により、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような経営環境の下、当社は「中長期経営計画（3ヵ年計画）」の初年度として、「心の診療所を創造する」という経営理念に則した店舗創りを強化するべく、継続的に教育プログラムを開催し真心ある店舗創りに更に向き合うと共に、売上総利益の伸張策や前期決算において減損損失計上を行った不採算店舗の運営見直し等、主に既存店の収益構造の見直しに注力しました。

このような取り組みを行ってまいりましたが、前期からの店舗数の減少や消費者の節約志向の根強さ等を背景とした客数の減少及び客単価の低下等から売上高の減少、また、「中長期経営計画（3ヵ年計画）」の初年度としてその計画遂行に要する諸経費の増加等により、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高は前年同期比9.8%減の2,247,659千円、営業損失は8,494千円（前年同期は営業利益11,515千円）、経常損失は7,679千円（前年同期は経常利益23,951千円）、四半期純損失は22,586千円（前年同期は四半期純利益13,053千円）となりました。

#### 【当第1四半期の業績の概況】

	前第1四半期 自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日	当第1四半期 自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日	対前年同期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	2,490	2,247	△242	△9.8
営業利益又は営業損失 (△) (百万円)	11	△8	△20	-
経常利益又は経常損失 (△) (百万円)	23	△7	△31	-
四半期純利益又は四半期純損失 (△) (百万円)	13	△22	△35	-
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失 (△)	1円55銭	△2円81銭	△4円36銭	-

## (2) 財政状態に関する説明

### 資産、負債及び純資産の状況

資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

(単位：百万円)

	28年3月期末	当第1四半期末	増減
資 産	5,267	4,996	△271
負 債	2,151	1,950	△200
純 資 産	3,116	3,045	△70
自己資本比率 (%)	59.2	61.0	1.8

当第1四半期会計期間におきましては、現金及び預金123,039千円の減少、店舗数減少に伴う売掛金90,686千円の減少等により、総資産が前事業年度末に比べ271,490千円減少し、4,996,185千円となりました。

負債は、店舗数減少に伴う買掛金82,224千円、未払金77,401千円の減少、未払法人税等44,176千円の減少等により、前事業年度末に比べ200,911千円減少し、1,950,761千円となりました。

純資産は、主に配当金の支払いや四半期純損失の計上により70,578千円減少し、3,045,424千円となりました。なお、平成28年6月19日開催の第44回定時株主総会決議を受けて、資本準備金の一部802,663千円をその他資本剰余金に振替えると共に、利益準備金及び別途積立金の全額を取崩しました。また、四半期純損失の計上により、繰越利益剰余金が287,597千円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました予想に変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

### (2) 追加情報

#### (繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,233,741	2,110,701
売掛金	455,748	365,062
商品及び製品	17,753	20,625
原材料及び貯蔵品	40,072	36,617
その他	176,322	175,751
貸倒引当金	△320	△260
流動資産合計	2,923,317	2,708,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	809,475	779,332
土地	223,905	223,905
その他(純額)	48,175	47,821
有形固定資産合計	1,081,556	1,051,059
無形固定資産		
99,352		100,628
投資その他の資産		
差入保証金	879,046	873,795
その他	305,791	280,848
貸倒引当金	△21,388	△18,642
投資その他の資産合計	1,163,449	1,136,001
固定資産合計	2,344,359	2,287,688
資産合計	5,267,676	4,996,185
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	644,853	562,629
賞与引当金	71,388	36,000
株主優待引当金	29,390	60,669
その他	686,545	588,627
流動負債合計	1,432,178	1,247,926
固定負債		
資産除去債務	151,632	147,737
その他	567,862	555,096
固定負債合計	719,494	702,834
負債合計	2,151,672	1,950,761
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,510,530	1,510,530
資本剰余金	1,619,390	1,619,390
利益剰余金	350,328	287,597
自己株式	△452,992	△452,992
株主資本合計	3,027,256	2,964,525
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	88,747	80,899
評価・換算差額等合計	88,747	80,899
純資産合計	3,116,003	3,045,424
負債純資産合計	5,267,676	4,996,185

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,490,614	2,247,659
売上原価	1,061,638	957,312
売上総利益	1,428,976	1,290,346
販売費及び一般管理費	1,417,460	1,298,840
営業利益又は営業損失(△)	11,515	△8,494
営業外収益		
受取利息	640	611
受取配当金	352	202
受取家賃	4,683	4,824
解約返戻金	2,647	2,490
その他	5,801	7,385
営業外収益合計	14,126	15,514
営業外費用		
支払手数料	385	399
たな卸資産廃棄損	104	339
デリバティブ評価損	-	13,952
その他	1,200	8
営業外費用合計	1,690	14,699
経常利益又は経常損失(△)	23,951	△7,679
特別利益		
固定資産売却益	4,084	1,882
特別利益合計	4,084	1,882
特別損失		
固定資産除却損	460	3,635
減損損失	4,901	3,314
特別損失合計	5,362	6,949
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	22,672	△12,746
法人税等	9,618	9,840
四半期純利益又は四半期純損失(△)	13,053	△22,586

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年6月19日開催の第44回定時株主総会決議により、同日付で会社法第448条1項の規程に基づき資本準備金802,663千円を減少し、その他資本剰余金に同額振り替えるとともに、利益準備金全額を減少し、繰越利益剰余金に振り替えました。また、会社法第452条の規程に基づき、別途積立金全額を取崩し、繰越利益剰余金に振り替えました。



#### 4. 補足情報

[参考]

業態別出退店の状況

		前事業年度					当第1四半期				
		自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日					自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直 営 店	酔 虎 伝	14	0	0	14	0	14	0	0	14	0
	八 剣 伝	74	0	10	64	△ 10	64	0	2	62	△ 2
	居 心 伝	35	0	4	31	△ 4	31	0	0	31	0
	海 心 丸	4	1	0	5	1	5	0	2	3	△ 2
	串 ま ん	4	1	2	3	△ 1	3	0	1	2	△ 1
	八 右 衛 門	3	1	0	4	1	4	0	0	4	0
	バ ル ビ ダ	8	2	0	10	2	10	0	1	9	△ 1
	そ の 他	4	0	0	4	0	4	0	1	3	△ 1
	小 計	146	5	16	135	△ 11	135	0	7	128	△ 7
F C 加 盟 店	酔 虎 伝	24	0	1	23	△ 1	23	0	1	22	△ 1
	八 剣 伝	335	9	20	324	△ 11	324	2	10	316	△ 8
	居 心 伝	25	2	2	25	0	25	0	0	25	0
	そ の 他	21	1	3	19	△ 2	19	0	0	19	0
	小 計	405	12	26	391	△ 14	391	2	11	382	△ 9
合 計		551	17	42	526	△ 25	526	2	18	510	△ 16